

令和6年11月号

うつみ進学塾

東雲(しののめ)

vol.68(308)

少し早い11月のお手紙です。理由は、今週末(10月26・27日)からスタートする予定のテスト対策セミナーの案内の為です。今回の期末テストは、11月の始めから12月の初めまでの1ヶ月間になります。中に案内もありますので、自分に合った日程で参加するようにしてください。また、10月31日(木)と11月1日(金)は、通常授業はお休みにさせていただきます。よろしくお願いします。

中間テストからはあまり時間は経っていませんが(蟹中の人こそありませんが・・・)、範囲はしっかり広くなると思います。試験の範囲を出すためにカリキュラムの消化が早くなるのは必然です。範囲が広い=早めの準備が必要になる、という事で、早め早めの準備をお願いします。特に中3生は、受験勉強の準備と定期テストの対策との2本立ての勉強で大変だと思いますが、この時期の定期テスト対策の勉強はそのまま受験勉強にもつながっていきます。逆に、今回の試験範囲に関しては後で受験勉強としてやり直さなくても良いように今のうちにやり切ってしまう!くらいの覚悟で取り組んでもらえたらと思います。また、中3生は今回の定期テストの点数で私立高校を受験するときの内申点が決定します。本命は公立高校だから・・・なんて、気の抜けたことは言わないで受験する学校は来春、自分が通うことになる高校かもしれない・・・という気持ちは忘れずに学校選びはもちろん、定期テストにも臨んでください。私立高校で自分の納得できる高校を受験できないと、公立高校の受験校決定の時にランクを下げて受験しないといけなくなるかもしれませんから、私立高校の受験校選びは大切です。



ようやく夏の気配もどこへやら、朝・晩の冷え込みを感じるようになりました。数年前から春と秋がどんどん短くなっている気がします。一番好きな秋が無くなってしまうのは残念です。いつしか着る服も長袖になって、半袖で過ごしたあの頃が懐かしい・・・と、思っても夏服たちとは、またしばらくの「さようなら」です。

27日には、あれよあれよと言っている間に衆議院選挙も行われることになりました。政治の事は・・・なんて言わないで、これからの日本を支えていかなければいけない世代になるみんなに日本の行く末に興味を持ってもらえると良いなと思います。

最近ずっと気になっていたこと。一緒に勉強しているときに、たまに聞く「面倒くさいな」という言葉。大人が言うのなら納



得できますが、まさか小学生や中学生が言うなんて・・・正直、聞いた時はビックリしました。「何が面倒くさいの？」と尋ねると、計算するのが面倒くさいのだとか・・・もちろん、全員がそんなことを言っているわけではありませんが、そんな気持ちで勉強していると、いつまでたっても良い結果は望めません。不思議と高校生からは、ほとんど「面倒くさい」という言葉は聞かないのです。実際、面倒な計算をしているのは高校生なんですけど。自分が学生だった時は、勉強しながら面倒くさいという気持ちになったことはあまり無かった・・・と、思います。私も意識していたわけではありませんが、自分を磨き上げていくための一歩だと意識して、毎日の学習に取り組んでほしいと思います。

今月のお手紙には冬期講習の案内も入れさせていただきました。冬期講習の参加の申し込みは来月でも大丈夫です。来月のお手紙にも改めて冬期講習の案内を入れます。その際、細かい日程の変更などがあれば、またお知らせします。



最後にもう一つだけ、秋の夜長の素敵な過ごし方のお話・・・夜長と言えば、読書に最適な季節。公立高校入試から大半の高校が面接試験を行わなくなって3年が経過しました。そこで、面接の定番の「最近読んだ本」に関する質問への対策を考える事も減ってきたように思います。学生時代というのは、今にして思うと本当に感受性豊かな時代です。この時期に巡り合った本は、後の人生に大きな影響を与えることが多々あります。影響と言っても悪い影響であることはありません。今の時期だからこそ、受験対策としてでなく人生を豊かなものにするためにも素敵な本と巡りあってください。ただし、テスト前はダメですよ。経験から言って、テスト前は普段「つまらないなー」と、思っていた本でも面白く感じてしまう魔物に変身しますから。

